

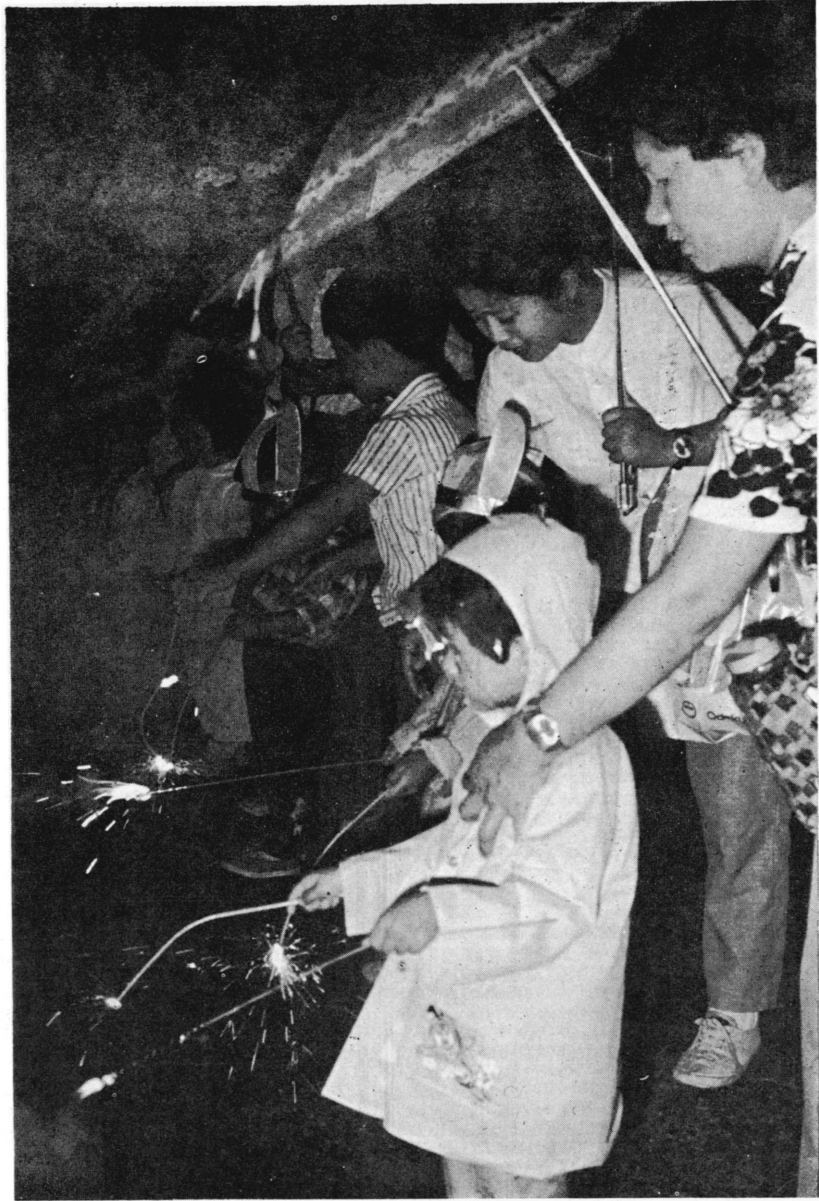
報 廣 ふじかわ

9 月 号

46. 9. 1 発行 No. 134

町 の メ モ	
人 口	46. 8. 1. 15,385人
増減	先月より +41人
男	7,574人
女	7,811人
世帯数	3,539世帯
面 積	31.09km ²

富士川町 企画課



七月二十三日から二十四日にかけて、岩淵保育園の園児は、第一中学校付近の富士川河原でキャンプ研修をおこないました。

屋外で「子ども達の自主性を養う」「自然の中での協同活動

」の二点を目的としたこの行事は、園児四十七人、保母、父兄四十四人の参加で午後七時に夕食を取った後

初めてのキャンプ研修

ファイヤーの回りを囲み、歌や踊り、花火遊びと一途中から小雨に降られる悪天候でしたが、みんな元気に楽しそうでした。

このあと、近くにある大村賢さん所有の宿舎(約十五坪)に翌日の十一時半に帰途につきました。

町民体育大会10月10日に

今年は第十五回記念大会

第十五回町民体育大会は、十月十日の体育の日に第一中学校グラウンドで開かれます。(雨天の場合は十月十七日に延期します)

全町民の皆さんの参加のもとで一年一回スポーツを通じて秋の一日を楽しく過ごし、明日への健康生活の糧とする目的で挙行されます。

当日は、午前八時に開会式、八時三十分に競技が開始されます。

体育協会(尾崎初男会長)は、八月二十八日に老人福祉センターで区長、各区の体育部長を対象に実施要項説明会を開き協力を要請しました。

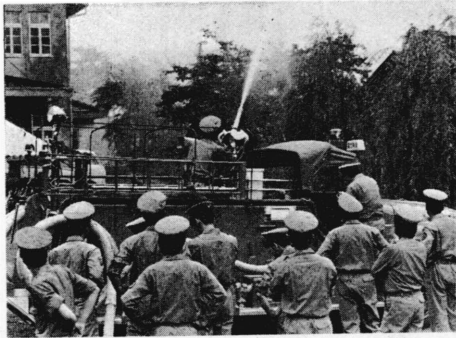
新たに総合優勝杯を

今年で、十五回目を数えた大会は、記念として対抗七種目(年齢別リレー、六三三リレー、婦人順送球、つなひき、百足競走、親子二人三脚)に各区得点制を実施し、総合優勝杯を新たに加えています。また、組合せ抽せん会は、各区

申込み責任者により九月二十五日午後七時から老人福祉センターでおこなわれます。

なお、主催者側(体育協会、富士川町、富士川町教育委員会)は参加全選手役員に傷害保険をかけるなど、事故処置にも万全を期しています。

競技は対抗種目、レクリエーションの二十三種目で北松野、南松



第一分団員による新消防車の初放水

八月五日午後一時から第一公民館前で、新消防車の入魂式が町長、議員などの関係者によりおこなわれました。

新消防車は三ノシャシーのいすゞ四十六年式TXG10F型のもので、百四十馬力を出すことができます。高圧二段バルブ型タービンポンプが取り付けられていて三百四

新消防車を購入第一分団へ配備する

十萬円で町が購入し、第二分団に配備しました。

従来の一分団で使用していた車は、三十一年に購入されたものです。消防車の普通耐用年度は十年といわれていて、すでに十六年ものあいだ私たちの生活に役立ってきましたが、老朽化も激しく、火災時における出遅れが懸念されていたものです。

なお、旧消防車は、県消防学校に教材用として贈送しました。

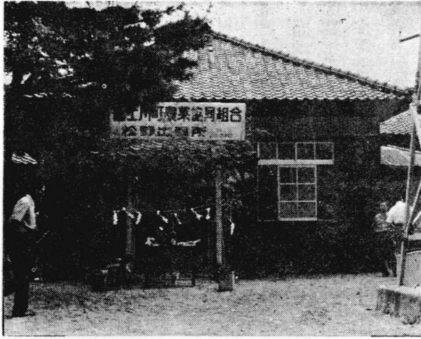
交通情勢調査に

協力を

県では、建設省が実施する全国交通調査の一環として、九月中旬より十月中旬にかけて自動車走行実態調査(オーナーインタビューOD調査)を実施します。この調査は、県下の軽三輪以上の車、七十一万台の十八%、約十三万台の車を選び出し車を利用しての皆さんの平日一日休日一日の車の走行の実態(どこからどこへ、何時頃、何人乗って、どんなものを積んで走ったか)を記入していただくものです。

この結果をもとにして、現在交通が混雑している個所をどのように解消するか、また将来の交通の流れがどうなるかなど検討し、道路のルートや構造、また緊急性などを判断して今後使いたい立派な道路を築造しようとするものです。

調査車に選ばれた皆さんには係員がうかがって調査票への記入をお願いしますので協力してください。



旧松野支所に農協出張所開業

富士川農協 松野出張所 旧支所あとに開業

当分は金融、購買の両面で

松野地区は以前、南松野八幡町地先に松野農業協同組合が組織されていましたが、経営不振のうえ昭和三十五年の火災により建物は全焼して事実上の廃止になってしまいました。

しかし、松野地区で農業を営む農家は専業、兼業合わせると五百戸にもなり農業協同組合のない不便さを切実に感じていました。県下でも農業協同組合のない所は松野地区だけで、富士川農業協同組合への加入には数年来の陳情をおこなってきました。その結果富士川農業協同組合は旧支所を町から借入して、松野地区に出張所を開きました。

富士川農業協同組合に加入しやすと農業についての指導、農作物の販売、肥料の購入、農漁業近代資金の借入などの金融面と一農業を営むうえに必要なことが有利になります。

現在、富士川地区の加入者は七百八十戸で今回の松野地区新加入者百戸を合わせると八百八十戸となります。

松野地区は、今後時期を定めて申込みに応じてゆく方針です。

八月二十一日午後一時から出所式が、旧支

所前でおこなわれ農業協同組合長など関係者三十人が出席して祝っていました。八月二十三日から職員が三人派遣されて業務を開始しました。当分は金融と購買面をおこなって行きます。

戸籍制度創設一〇〇周年

出生、婚姻届出に「祝書」を

ことしは戸籍制度が施行されて百年になりました。

戸籍は人の身分関係を登録公証した公文書であって、個人の出生から死亡するまでの身分上の重要な事項が統一的に記載され、夫婦と氏を同じくする子を単位として編成されている身分関係の系譜であります。あなたの家の歴史はこの戸籍に簡約され今もお、生きつづけ子孫に引き継がれていきます。いわゆる人生の日記帳とも言えるでしょう。

戸籍にも、記念すべき大きな権ができました。あなたのために、今後より一層の活躍を約束していただきます。あなたもどうか、あなた自身の歴史をすばらしいものにしていただくため、戸籍をかわいがって、いつまでも美しい人生の記録をとどめておきましょう。

この大きな意義を持つ今年に、富士川町は出生児と婚姻を祝福してそれぞれ届出に基き、記念として「祝書」を贈呈致します。百年目の記念として保存してください。

■ あなたの家族関係は戸籍で証明されます。

相続の場合や各種の年金の受給をうける場合などには、家族関係を証明する資料として、戸籍が重要な役割を果たしています。そのほか、入学、就職、各種の取引などをする場合にも、戸籍が利用されております。

■ 戸籍のしくみ

戸籍は一組の夫婦とその子とを単位として作製されます。子が生まれると、その子は父母の戸籍に入ります。そしてその子が成長して結婚すると、父母の戸籍から出て、新しく夫婦の戸籍が作られるのです。

■ 結婚や養子縁組をするにも届出が必要です。

どんな盛大な結婚式をあげても結婚の届出をしなければ、法律のうえでは夫婦とはいえません。挙式の日結婚の届出をしましょう。養子の縁組みも同じです。

奥さま方へ

国民年金は、充足以来今年で十年になりました。

奥さま方で、会社、官庁に勤めている人は厚生年金保険などに入っていますが、勤めていない人は年金が保障されていません。まだ国民年金に加入していない人は加入しましょう。手続きなど詳しいことは町の国民年金係に問合わせください。

納税メモ

町民税および固定資産税の納税義務者は、毎年賦課期日（一月一日）現在で明らかにいたします。

納税義務者が町内に住所、事務所、事業所等がない場合は納税に関する一切の事項を処理させるため、町内に居住する者のうちから納税管理人を定めて町長に申告しなければなりません。また、納税義務者および納税管理人が年の途中で転居、転出した場合は、異動した日から十日以内に町長に申告しなければなりません。

納税について円滑な事務処理ができますよう、納税管理人制度にご協力ください。

宅地造成事業順調に進む

小池地区区画整理事業

中之郷地区字小池地先に、区画整理事業が実施されました。

同地区は、長年の間水田として営農してきましたが、四十三年に東名高速自動車道路が建設されて地形も大分変り耕地としての利用も不可能となつてしまいました。

そこで、四十三年に日本道路公団が道路を建設するに際し、この土地を利用したのち、農地から宅地に地目変更しました。しかし、住宅地としての立地条件に恵まれている環境にあるため、無秩序に建築される不安があり放置することとは危険性を共なうと考えられま

す。健全な市街地を造成するべく区画整理をして土地の有効利用をはかろうと、四十四年十一月に富士川町小池地区区画整理組合が形成されました。

区画整理とは、都市計画区域内の土地について道路、公園、広場、河川などの公共施設の整備改善および土地の有効利用を目的としています。

同区画整理事業は、町当局の技術援助を得て昨年度に水路工事が

九百三十一万八千円で実施され、

今年には既設道路に連絡される地割道、中員八が道路が延長四十三が、中員六が道路は延長千四百六十五がが業者若月組、手島組、佐野組の三者により八月一日に着工し、十月三十日に完成されます。

なお、今年度は宅地整形、換地割振りもおこない事業全部を完了

します。

これにより、同地区に二百五十戸の住宅が建設されると道路、公園、下水道など都市的要素の加味された理想的な居住地になることが期待されます。

松野地区も指定される

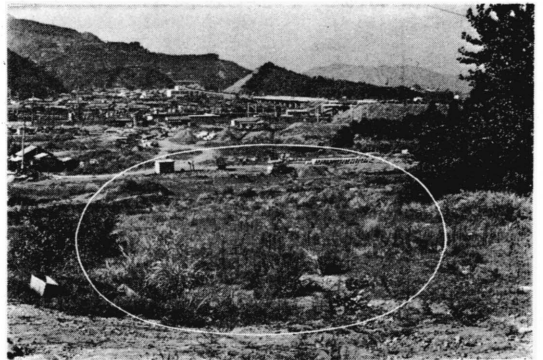
庵原広域都市計画区域に変更

当町の都市計画区域は、これまで富士川地区、全域が認可されていましたが、四十六年七月二日に建設省から一部の富士川、松野地区の山間部を除いた富士川町全域が認可され、名称も富士川町都市計画区域を庵原三町一本化した庵原広域都市計画区域と変更されました。

都市計画区域に指定されますと

土地の合理的利用、都市の健全な発展と秩序ある整備がなされ、下水路、街路、公園、区画整理などを国の補助を得て事業ができません。建築物の確認についても一段と強化されます。

富士川町都市計画区域は、昭和十四年に認可され、街路計画は十八年に決定されていきました。このうち、これまでの街路事業は、岩



宅地化される中之郷字小池地区

淵小池下線（東海道新幹線ガード下、イハラケミカル工業静岡工場付近から蒲原町境まで）が四十二年度から事業を開始して、昨年度まで約五千万円を掛けて中員十六がの道路を延長四百五十がが用地買収、改良され、さらに今年度では残りの改良工事（歩道も含む）を九百万円で完了して、東海道新幹線ガード下から丸合織維付近までの用地補償費として千百万円が予算化されています。

この道路は、町内から蒲原町地内を経て富士由比バイパスに接続する重要道路として計画されたものです。

簡保資金施設の

写真募集

「簡保の資金」は、街づくり地域づくりに貢献しています。

この「簡保資金」の役割りを十分理解していただくために、簡保資金金融施設を対象とした、写真コンクールが実施されます

題材および内容

画面に簡保金融施設（学校、公営住宅、道路、港湾など）が入っていること。

サイズ

白黒はキャビネ版以上、カラーはスライド三十五ミリ以上とする。

賞

推薦 三万円（カラー）

特選 二万円（白黒）各一点

入選 一万円 各二点

佳作 賞品（白黒）二十点

応募細則

応募票には住所、氏名、職業、撮影場所、施設名、面題を記入。応募作品はカラーで選外となつたもの以外は返却しない。

締切期日

四十六年九月三十日

発表

四十六年九月三十日

人間尊重の政治を

竹山県知事行政視察

八月十八日午前十一時に来町して町政の視察をする予定でした竹山県知事は、予定より三十分早い十時三十分に到着、早速富士川富沢線の交通事情を視察しました。

このあと、老人福祉センターで町長をはじめ、議員、町要職員、各団体長など五十名参加のもとで町の要望事項二十四項目について説明を聞き、この問題について善処することを約束していました。

竹山県知事は、毎年各市町村を行政視察してその実態を把握し、これを県政に反映することを視察の目的としています。

来町した同県知事に、町より二十四項目の要望書が提出されました。このうち、主なものは次のとおりです。

当町の空の亜硫酸ガス平均濃度は、一昨年〇・〇二二PPMに対して昨年の〇・〇三八PPMと悪化しており、東京電力富士火力発電所が富士川左岸に実現しますと空はさらに汚れてしまいます。建設計画については周辺市町の意見を尊重する。

日軽金簿蒲原工場から排出されるフッ素ガス濃度は、国の排出基準で排出口から三PPMに規制されていますが、県の条例で着地濃度〇・〇一PPB以下に規制するよう条例設定していただきたい。

また、主要地方道である県道富士川富沢線は、ダンプ禍による深刻な交通公害が生じています。

山砂利資源の開発も含め恒久対策を早急に実現されたい。暫定対策として、河川敷ウ回路の舗装および国道一号線富士一由比バイパスの有料橋富士川橋の料金軽減化、小池川改修については、蒲原町地先から富士川町内へと県費により工事は順調に進んでいます。難工事が予想される日軽金簿蒲原

工場の引込線、国鉄東海道本線、国道一号線と密集しているガード下の改修問題の早期実現。

農産物(グレープフルーツ)輸出入自由化による果樹農家の救済措置。東名富士川サービスエリアの乗入道とイスターチェンジ化。

これについて同県知事は「地域住民の声を聞く目的で視察しているので回答する用意がないが、この要望書を持ち帰って十分検討し善処したい」と話していました。

また、第八次総合開発計画は今年度中に計画して来年度から執行この計画は人間尊重の観点から計画がなされており、県民の希望している主旨に添っています。

各種の公害は、国の法律が設定されたので県、町での監視体制の充実をはかり対処しなければ公害はなくなりません。

国一バイパスについては、工事の早期実現をめざし努力してきました。近い将来は県内各バイパスをつなげて第二国道要素にしたい、と付け加わって話していました。

秋の交通安全運動

9月27日～10月6日まで実施

秋の全国交通安全運動が九月二十七日から十月六日までの十日間実施されます。

今回も、子どもと老人の事故防止と飲酒運転の絶滅をはかる「がスローガンで、夏の運動と変わりませんが、県下での夏の運動中の交通事故は大幅に減少して、前年度同期に比べますと件数で十五％、死者二十％と減少しました。

なお、子供を交通事故から守る日を十月二日に決めて、県下一斉に対処します。



中川町長より要望を聞く竹山県知事

「簡保の資金」一〇九号および「フォトコンテスト」一月号で、入選者には本人に通知します。

作品の送付先

東京都千代田区霞が関

一〇三二二

郵政省簡易保険局資金運用課
電話〇三二五〇四一四五六九
詳細については最寄りの集配郵便局に問合わせください。

善意銀行寄託

(5月16日～8月10日)

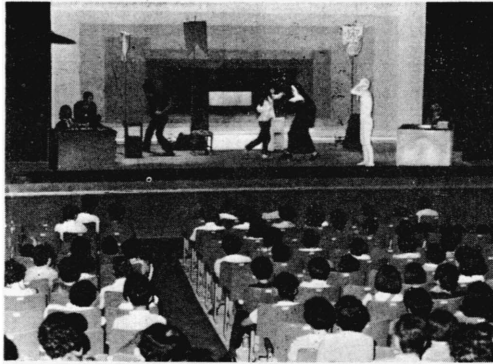
- 一万円 角替千鶴子 木島
- 一万五百円 木柴会木島老ク
- 一万玉二百円 鮎川伸代東町二
- 四万円 吉田虎男 大北町
- 一万玉千七十五円
- 二又川寿男 八幡町
- 二千元 木伏久浩 富士見町
- 四万二千二百八十五円
- 富士川町盆栽愛好会
- 雑布五十五枚寿会川坂堺町老ク
- 雑布百三十枚相寿会相生町老ク
- 雑布二百枚 幸和会 幸町老ク
- 雑布六十枚 千鳥会舟山町老ク
- 雑布六十枚 奉塔会 旭町老ク

消防士募集

庵原地区消防組合

念願の郡進出果たす

創炎第2回自主公演



蒲原町文化センターでの自主公演

富士川町文化協会（秀村敏朗会長）所属の劇団・創炎（主宰者・氏車 十氏）は、八月八日（日）午後六時、蒲原文化センターで、第2回自主公演を挙行、念願の庵原郡進出を果たしました。

高堂要・作「黒と白と赤と青の遊戯」を上演、郡下の演劇愛好者の皆さんを喜ばせました。

創炎は、演劇活動を通じて、町に、社会に明るい炎をともし続ける団体であり、ひるがえって、

役員相互の強固な結合のなかで自分自身を磨き、人材養成を指向する道場です。

現団員三十二人、近い将来五十人の定員とし、その後は欠員の生じた場合のみ募集、補充する方針です。今はまだ広く門戸が開かれています。

主宰者の話「団員はすべて勤労青年男女の皆さんで、情熱を注ぎこめる場として、創炎を愛しており、夜間の定例日——これは毎週月・金ですが——はも

ちろん、連夜演習の特別期間中も、一言の不平も言わず努力しています。

今回の第2回自主公演に成果をおさめることの出来たのも、この連帯感に支えられた一夜一夜の努力の賜物といえましょう。

なお、今回、陰に陽に創炎を支援してくださった方に、創炎団員一同、深く感謝します

富士川町自然と親しむ会（代表氏車十氏）は、九月に第一回の行事を開催します。

初秋の野田山ハイキング。

「月並だ」と思うでしょうが、

<自然と親しむ会>

野田山で豚汁鍋

変わった趣向が用意されています。

発起人七人が運び上げた大鍋、豚肉・たまねぎなど材料を使って参加した人たちが三つのグループに分れそれぞれ力をあわせて、炬をつくり枯枝を集め、調理した豚汁で舌つつまをうつつというものです。子どもさんには、沢がに取りで楽しんでいた

できます。帰路の絶景はまた格別

次の要領で行ないますので、参加したい方は、当日、お気軽にお出かけください。

◆とき 九月十九日（日）八時半

◆参集場所 一小校庭

◆参加費 30円（子ども10円）

◆服装・持参具 帽子・長袖シャツ・婦人もスラックス・運動シューズ・リュックサック・水筒・軽便雨具（ビニールなど）手拭い新聞紙・にぎり飯・副食菓子など（飯ごう炊さんも可）おわんど

◆解散時間 四時頃

◆その他 小雨でも中止・本会はコースその他詳細に検討、事故のないよう万全を期しており、また事故のあった場合でも、早急に対処します。

◆問い合わせ先 81・0三七六 氏車 十

由比、富士間の国道バイパスが完成した今日でも、国道一号線の車の量は数万台にも昇りま

す。沿道の住民は、昼間はもちろん、夜中も騒音に悩まされています。

生まれながらに

通信員だより

みよい町になることは、当然のことです。関係者のお骨折は感謝しますが、なお一層のお計らいをもって、バイパス利用促進にご奮闘下さい。（藤島通信員）



九月五日の日曜。富士川製紙のグラウンドで東町・日の出町の区民運動会が行われた。戸数三百五十戸、参加者は五百人を数えた。これには主催の青年たちがたまげたアベック、百足、親子玉入れ、三輪車、各組対抗リレーなど、十餘種目が午後二時すぎ無事終了。

六月、各区対抗ソフトボール大会に出た東町選手の慰労会の雑談が、ことの起りであった。三十年代と四十年代初めのこのメンバーは、何回も集って詳細な原案を作った今までも、幾度か口で云うだけで流れた経験があったから。

区長に部落役員を集めてもらって説明、文句なしのOKをえた。一番問題の、各組毎のチーム作りには、メンバーが各組へ分散して組長さんに協力した。町内のムードは盛り上がり、準備のため中学校や教育委員会、体協事務局へたびたび運ぶ足も軽かったという。

どうやら、本物の新しい町づくりが芽生えてきているようだ。青年たちはよい勉強をした、といえる。部落と一体になった時、初めて町や体協とのつながりが、よく見えただろう。そして何よりも部落の中での自分自身が、ハッキリと見えたにちがいない。

社会教育主事 池谷九万夫

富士川分団が初優勝

青年団体育大会開かれる

八月二十九日に第一中学校グラウンドで町連合青年団(池田一郎団長)は、町内運動会のトップを切って体育大会を開きました。

幸いの快晴に恵まれ北松野、南松野、木島、岩淵、中之郷、富士川分団の団員八十余名が熱戦を展開しました。ここ数年団結の強さを発揮していた北松野と、少数ながらみごとに団結力の富士川が最後まで得点を争い、僅少差で富士川分団が総合優勝しました。

なお、富士川分団は合併以後初めての優勝です。

優勝	富士川分団	一一・一点
二位	北松野	一〇・七点
三位	南松野	七・六点
四位	岩淵	六・〇点
五位	木島	三・七点
六位	中之郷	二・四点
個人優勝者		
百米	赤堀英利(中之郷)	11秒8
四百米	小池満夫(富士川)	58秒7
千五百米	田森昭次(富士川)	4分44秒0
走高跳	小池一義(北松野)	1m55
走巾跳	小池一義(北松野)	5m12
砲丸投	小泉健三(南松野)	12m45
60米	天野佐恵(中之郷)	10秒0
走巾跳	天野佐恵(中之郷)	3m78
走高跳	天野佐恵(中之郷)	1m25
砲丸投	石川容子(富士川)	7m31
八百米	リレー	富士川分団
アベック	リレー	富士川分団
側歩	リレー	富士川分団
障害物	リレー	岩淵分団
綱引き		北松野分団

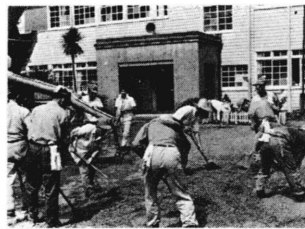
▼真夏の暑さに▲

P T A の作業奉仕

第二中学校 P T A が、真夏の太陽の下で勤勞奉仕を行いました。第二中学校は県道と校庭の高さが二倍もあり、県道からの通路は急傾斜で自動車などの利用が大変不便なため、八月二十三日早朝から三十数人の父兄が出てコンクリート舗装作業を実施しました。

県道からの進入路の傾斜を少しでもなくし、更に玄関前四百平方メートル舗装し駐車場までできました。また、これよりさらに、第二小学校の P T A もブロックのごみ箱や校舎からプールに通じる歩道、など細かく気を配った奉仕作業がなされました。

保護者の皆さんが少しでも公共施設をよくしてやろうという暖かい愛情は、きつと子ども達にも伝わり、明るい素直な子どもに育つことと思います。



舗装作業をする二中 P T A

八月俳句会

南町 小沢吼素人
向日葵や背負籠背負は野はつたし
向日葵を据えて老いを感じさせない明るさが近代的。

大北町 天野 たま
祝き近し木の香の塀や雲の峰の心よきに喜びが一杯。

南町 法月 幸子
炎天へ男の自負の大腿に
大腿故に炎天に立ち向う、男の意気をとらえた句。

南町 田辺つね子
死に近づく母の教へや青葉木菟母は死しても、教へは永く続くことでしょう。

南町 木伏 八子
額に髪はりつけしまま汗乾く
細かな描写で成功した句。

清水町 宇佐美裕子
茄子実る爺婆だけが墓を守り
過疎部落に残る老夫婦、茄子の実に淋しさを越えた地味な幸がのぞく。

南町 宇佐美幸子
疲れては吾子の昼寝の大的字につかれはては母の愛が見え、大の字に健やかさを感ずる。

南町 影島 智子
水中花子と隔たれる輪の壁



新町・四十九が優勝

体育協会野球部主催の第十五回町民野球大会は、八月十四、十五日に第一、第二中学校グラウンドで開催されました。

町内に居住する人は誰でも参加できるこの大会に、町内十区が参加しておこなわれました。

トーナメント方式で試合は七回として熱戦がくりひろげられ、その結果優勝は新町、新町四十九チームが獲得しました。第二位は東町、日の出町チーム、第三位は北松野、相生町チームでした。

(文協理事 影島 智子)

盆栽の展示即売

〃夜店市〃

商工会青年部は、八月七、八日の両日午後六時から九時まで駅前
の柳通りで恒例の夜店市を開きま
した。

今年から文化協会盆栽クラブ
(池上憲部長)もこれに便乗し
て、会員五十人が約三百点のマ
ツ、スギ、観葉植物の盆栽を出
し合い一点千五百円から二千円
の値で売りさばき、四万二千百
八十五円の収益を得ました。
このお金は貧しい人たちに、
町の善意銀行に預託しました。
この日は、二十人から三千人
の客があり、おでん、やきとり
衣料品、食料品、盆栽などが店



にぎやかな夜店市

9月の行事予定

9日	木	三町助言者養成講習会	9 AMセンター
10日	金	町民体育大会運営委員会	7 PMセンター
13日	月	3才児健診	0:30PM 東町会館
15日	水	敬老の日	
16日	木	農業委員会	1 PMセンター
17日	金	敬老会	10:30AM 大富士ヘルスセンター
		幼児と母親のつどい	1:30PM 児童館
		家庭教育学級	1 PMセンター
19日	日	庵原地区父親ソフトボール大会 (県予選)	8:30AM 一小一中
		本通保育園運動会	9:30 AM
		岩淵保育園運動会	9 AM
		松千代、北松野保育園運動会	9 AM 松千代保
20日	月	民協定例会	9:30 AM
		人権総合相談	センター
		3才児健診	0:30PMセンター
21日	火	文化教室	9 AMセンター
22日	水	3才児健診	0:30PM農協出張所
23日	木	婦人学級	1 PMセンター
24日	金	秋分の日	
25日	土	町議定会定例会	9 AMセンター
		町民体育大会組合せ抽せん会	7 PMセンター
26日	日	1日保育	9 AM児童館
		二中体育大会	8 AM
		一幼、二幼運動会	8 AM
27日	月	秋の交通安全運動	9/27~10/6
28日	火	文化教室	1 PMセンター

〃子ども会〃球技大会

町指導者協議会は、八月八日午
前九時から第一中学校グラウンドで
球技大会を開きました。
子ども、PTAの理事、父兄な
ど五百人が参加、絶好の天候に恵
まれて子どもたちはグラウンド狭し
とプレーしていました。

トーナメント方式によりソフト
ボール、ドッチボールの二種目の
試合が各十六チームによりおこな
われ、それぞれ熱戦をくりひろげ
ていました。

試合の結果、ソフトボールは東
町よいこの会、ドッチボールは旭
町しんせつ会がそれぞれ優勝しま
した。
なお、特別賞として幸町まつば
会に敢闘賞がおくられました。

46・7・20〜8・19



おめでた

(敬称略)

区名	出生児	保護者	続柄
相生町	幸塚大亮	博一	長男
〃	佐野哲也	晃正	二男
〃	中川国洋	実雄	長男
宮町	若林健治	富美夫	長男
〃	望月智美	伸泰	二女
〃	原久仁彦	超武	長男
〃	三原隆博	実	長男
南町	田辺みはる	和之	二女
清水町	渡辺克秀	松男	長男
〃	深沢恭子	好己	長女
〃	稲葉珠美	廣	二女
〃	大嶽敦子	正孝	二女
四十九	園田真弓	勝	長女
〃	佐藤大介	由亘	長男
幸町	芦沢尚美	靖浩	長男
本通一	望月尚美	光雄	長女
本通四	木伏純子	史郎	長女
八幡町	大沢里美	長治	長女
東町一	太田映行	国弘	長男
東町二	佐野知美	健一	二女
小山	井上博樹	良男	長男
坂下	佐野博丈	雅彦	二男

よろこび

上町	穴戸 厚	好明	二男
〃	斎藤直子	宣雄	長女
〃	長谷川佳紀	和泉	三男
新町	渡辺郁美	常夫	長女
〃	小永井則子	一宏	二女
小池	佐藤直美	利雄	長女
区名	新郎	新婦	旧姓
坂下	高島光男	恵美子	滝
幸町	松田 茂	良子	井上
宮町	渡辺 城	房子	神山
南町	仲野 誠	道子	丸山
区名	氏 名	転出先	
日の出町	若月勝代	富士市	
南町	久保田恵美	富士宮市	
木島	角替治枝	東京都	
小池	蓮池越子	東京都	

かなしみ

区名	氏 名	年令
かぎあな	望月りょう	八二
清水町	佐田いち	七七
〃	深沢しま	七六
〃	佐野つる	七六
富士見町	望月ししか	八三
〃	宇佐美シズ	九十
儘下町	斎藤幾太郎	八七
相生町	渡辺常八	七八
新町	浅岡源吉	七〇
宮町	植松いと	七八
小山		